

2020年1月19日(日)朝10:10～  
1月第3共同主日礼拝式説教

主の降誕節第4、自由交歓会等  
日本アライアンス庄原基督教会

説教題：**天国で最も小さい者でも、  
彼より偉大である(11節)**

聖書:マタイ 11章7～11節

<口語訳>

新約聖書16～ 頁

マタイ 11章7～11節

<新共同訳>

新約聖書19～20頁

マタイ 11章7～11節

<新改訳第3版>

新約聖書20～ 頁

マタイ 11章7～11節

<塚本訳>

新約聖書97～ 頁

主題:主イエス様から賜った聖霊の導き

によって主の弟子たちは、主の名による  
神の罪からの救いを宣べ伝えたように、  
私たちも、福音を伝えたい。

序論；

◇**マタイ書**は、**使徒マタイ**が、**ユダヤ人の立場で王なる救い主(メシヤ)なる神の御子イエス・キリスト**を証言した記録です。

◇**マタイ5～7章**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**山上の垂訓・説教**と表現される箇所です。

◇本日の**マタイ11:7～11**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**先駆けの預言者ヨハネ**が、主によって、「**預言者以上の者、偉大な者**」(9,11)と評価されましたが、「**天の御国では、最も小さい者でも、彼より偉大である**」(11)と、**御国の民の偉大さ**を強調しておられます。

⇒**ヨハネ**は、「わたし(主)の使者(マラキ書3:1)」(7)と、人々が悔い改めて、主に立ち返るために遣わされた者と、預言されていました。

⇒**SY師**は、群衆は叱責しておられますが、**ヨハネ**は、誉めておられると、理解しています。

⇒しかも、「**最も小さい者**」は、人格的な差ではなく、職務の差で、旧約時代の**ヨハネ**で終わり、**御子イエス・キリスト様**による新しい時代が来、主の弟子たちは、新しい職務を与えられ、律法の終わりで**ヨハネ**の職務は終了した。

本論；

◇本日、**マタイ書11章7～11節**から**主の使信**に**思い・心vous**をとめます。

◆**マタイ11章7～11節**；使徒**マタイ**は、**神の御子イエス・キリスト様**が、**ヨハネの働き**に対し、彼を「**主の道・伝道の道筋を整える者**」(マラキ書4:5、イザヤ書40:3)と示し、主の弟子たちに「**天の御国で一番小さい者でも、彼(ヨハネ)より大きい**」と語り、**新しい時代の働き人が、御子イエス・キリスト様の新しい時代の先駆けとしての働き・生き方をするのを期待しておられるの**を見せ、弟子たちこそ、「**十字架を背負って主に従う者(38)**」の**本筋**であるとしてられるのです。

◇**11:7～11節**；塚本訳◆**イエス、ヨハネをほめる**

「7 ヨハネの弟子たちがかえってゆくと、イエスは群衆にヨハネのことを話し出された。——「(さきごろ)あなた達は何を眺めようとして、荒野(のヨハネの所)に出かけたのか。風にそよぐ葦だったのか。(まさかそうではあるまい。)

8 それでは、何を見ようとして出かけたのか。柔

らかいものを着ている人か。見よ、柔らかいものをまとった人ならば、王の御殿にいる。

9 それでは、何のために出かけたのか。預言者を見るためか。そうだ、わたしは言う、(預言者だ。)預言者以上の者(を見たの)だ。

10 『(神は言われる、)『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』』、と(聖書に)書いてあるのは、この人のことである。

11 アーメン、わたしは言う、女の産んだ者の中に、洗礼者ヨハネより大きい者はまだ出たことがない。しかし天の国で一番小さい者でも、彼より大きい。」と、**使徒マタイ**は主のことばを語っています。

◇**7～10節**；「ヨハネの弟子たちがかえってゆくと、イエスは群衆にヨハネのことを話し出された。——「(さきごろ)あなた達は何を眺めようとして、荒野(のヨハネの所)に出かけたのか。風にそよぐ葦だったのか。(まさかそうではあるまい。)(7)」、「それでは、何を見ようとして出かけたのか。柔らかいものを着ている人か。見よ、柔らかいものをまとった人ならば、王の

御殿にいる(8)」、「それでは、何のために出かけたのか。預言者を見るためか。そうだ、わたしは言う、(預言者だ。)預言者以上の者(を見たの)だ(9)」、「『(神は言われる、)『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』』、と(聖書に)書いてあるのは、この人のことである(10)」、「**御子イエス・キリスト様**」は、「**ヨハネ**」を誉め、①「風にそよぐ葦だったのか」、②「柔らかいものを着ている人か」、③「預言者を見るためか」と、3つの質問を群衆に投げかけられ、「(預言者だ。)預言者以上の者(を見たの)だ(9)」、「『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』』と、最後に預言をされました。

⇒「『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』』と、**御子イエス・キリスト様の先駆け**としての役割を果たすように預言しておられます。

⇒「『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』」とは、具体的には、**ヨハネ**が、救い主(メシヤ)をお迎えするため、「**罪を悔い改め、そのしるしに洗礼を授ける**」ことでした。

⇒当時の指導者は、①風に吹かれる「葦」のように、扇動されることが多く、②神殿中心の権威と誇り(柔らかいものを着て)、③自分の考えに基づく預言を大事にし、愛と癒しで救い主(メシヤ)であることを示された**神の御子イエス・キリスト様**を拒否しました。

⇒**御子イエス・キリスト様**は、律法学者やパリサイ派の指導者を非難しつつ、「『見よ、わたしは使いをやって、あなたの先駆けをさせ、』、あなたの『前に道を準備させる』」とのみことばの通り、**ヨハネの働き**をほめ、暗に新しい時代を開く主の弟子たちにメッセージを送っておられたのです。

◇**11節**；「アーメン、わたしは言う、女の産んだ者の中に、洗礼者ヨハネより大きい者はまだ出たことがない。しかし天の国で一番小さい者でも、彼より大きい」と、「主の弟子」に期待。

- ⇒「大きい者」、「小さい者」は、品性の評価ではなく、彼らの職責の評価です。
- ⇒**ヨハネ**は、預言者としては偉大ですが、旧約最後の預言者で、**御子イエス・キリスト様の先駆け**でした。
- ⇒主の弟子たちは、脆く、失敗が多い存在でしたが、主の側を離れず、「**十字架を背負って主に従う者(38)**」でした。彼らへの期待は、大きかったのです。
- ⇒主の職責を担うには、最も小さい者ですが、天の国の任務が、拒否によって**神の民イスラエル**を離れた以上、**新しい神の民**が、職責を担うように求められているのです。
- ⇒幸い、聖霊がおりにかなった助け主として働いて下さいますので、恥はわが物、栄は主のもので、進ませてくださいませう。

## 結論；

◇**神**は、変わらない愛と思いやりの神です。

◇**マタイ書**は、**使徒マタイ**が、**ユダヤ人**の立場で**王なる救い主(メシヤ)**なる**神の御子イエス・キリスト**を証言した記録です。

◇**マタイ5～7章**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**山上の垂訓(説教)**の箇所です。

◇本日の**マタイ11:7～11**は、**神の御子イエス・キリスト様**の**先駆けの預言者ヨハネ**が、主によって、「**預言者以上の者、偉大な者**」(9,11)と評価されましたが、「**天の御国では、最も小さい者でも、彼より偉大である**」(11)と、**御国の民の偉大さ**を強調しておられます。

⇒**ヨハネ**は、「わたし(主)の使者(マラキ書3:1)」(7)と、人々が悔い改めて、主に立ち返るために遣わされた者と、預言されていました。

⇒**SY師**は、群衆は叱責しておられますが、**ヨハネ**は、誉めておられると、理解しています。

⇒しかも、「**最も小さい者**」は、人格的な差ではなく、職務の差で、旧約時代の**ヨハネ**で終わり、**御子イエス・キリスト様**の新しい時代、主の弟子たちは、新しい職務を与えられたのです。



⇒アーメン、わたしは言う、女の産んだ者の中に、洗礼者ヨハネより大きい者はまだ出たことがない。しかし天の国で一番小さい者でも、彼より大きいと、主は言われます。

⇒私たちは、**御子イエス・キリスト様の福音の先駆け**です。野蜜や蝗を食べ、荒布を纏う必要はありませんが、**ヨハネのようにみことばに忠実な生活**は、日々大事にして生きたいと願います。

⇒Ⅱコリント3:1～2;塚本訳

- 1 (こう言えば、)わたし達はまたまた「自分を推薦し」始めた(と悪口を言われる)のであろうか。それともどこかの人たちのように、(エルサレム集会から)あなた達あての、あるいはあなた達からの推薦の手紙を、わたし達が必要とするとでもいうのか。
- 2 わたし達のための(推薦の)手紙はあなた達であり、わたし達の心に書き込まれており、皆の人に知られまた読まれている。